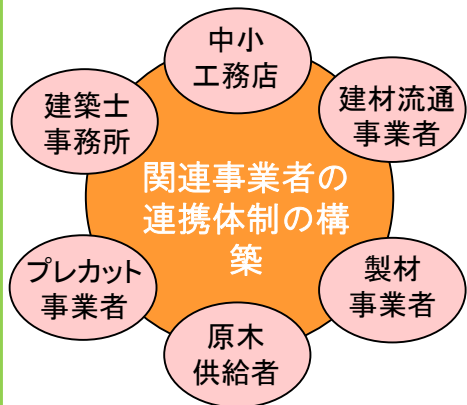


地域における木造住宅の生産体制を強化し、環境負荷の低減を図るため、資材供給、設計、施工などの連携体制による、省エネルギー性能や耐久性等に優れた木造住宅・建築物の整備に対して支援する。

グループの構築

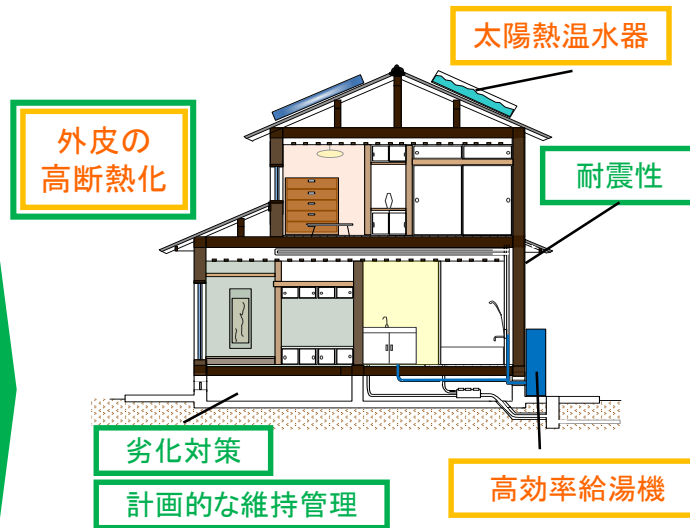


地域型住宅・建築物の整備

共通ルールの設定

- 地域型住宅の規格・仕様
- 資材の供給・加工・利用
- 積算、施工方法
- 維持管理方法
- その他、グループの取組

・補助対象(住宅)のイメージ



長寿命型

補助限度額

長期優良住宅※1

110万円/戸

高度省エネ型

認定低炭素住宅※1

110万円/戸

性能向上計画認定住宅※1

110万円/戸

ゼロ・エネルギー住宅(ZEH)※2

140万円/戸

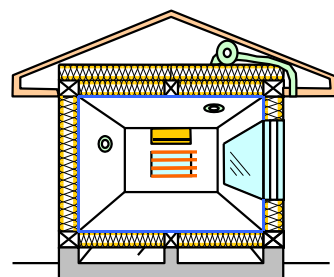
※1 掛かり増し費用の1/2以内。施工経験4戸以上の事業者の場合は100万円/戸。

※2 掛かり増し費用の1/2以内。施工経験4戸以上の事業者の場合は125万円/戸。

地域材加算・・・主要構造材(柱・梁・桁・土台)の過半に地域材を使用する場合、20万円/戸を限度に補助を加算

三世帯同居加算・・・キッチン、浴室、トイレ又は玄関のうちいずれか2つ以上を住宅内に複数箇所設置する場合、30万円/戸を限度に補助を加算

・補助対象(建築物)のイメージ



外皮の高断熱化

1次エネルギー消費量が基準と比べ少ない

その他一定の措置(選択)

- ・BEMSの導入
- ・節水対策
- ・ヒートアイランド対策 等

優良建築物型

認定低炭素建築物など一定

の良質な建築物 1万円/平米(床面積)